

頼ってみて!

～あなたのペースで学びや成長を支えます～

「学校に行くことがつらい…」「欠席が増えてきて、何とかしたいと思っている…」

そんな悩みを持っている人はいませんか?

いろいろな理由で、誰でも学校に行きづらい気持ちになる可能性があります。

悩んだり、つらいと感じたりしたときには、支えてくれる仕組み等があります!

自分らしくいられる、安心できる場所があるよ

学校

別室指導

教室に入りづらいときに、教室以外の場所で勉強をしたり、気持ちを落ち着けたりすることができます。



(写真は別室指導のモデル事業を行っている学校のものです。)

支えてくれる人たち

担任や保健室(養護)の先生、支援教育コーディネーターの先生やスクールカウンセラー・学校巡回カウンセラーなど、多くの人が相談にのったり、アドバイスをくれたりします。



2 自宅

ICTを使った支援

自宅など教室以外の場所でも、GIGA端末を使って担任の先生とやりとりをしたり、学習アプリで勉強したりすることができます。



ゆうゆう広場

くわしくは
こちら



小集団による体験活動や学習活動などを通して、自分の良さを再確認したり、心のエネルギーをたくさんえたり、自分のペースで学びを深めたりすることができる場所です。川崎市内に6か所あります。



ゆうゆう広場を利用した人の声

学校に行かずに、心の余裕を持てない人にとっては、安心して過ごせる場所だと思います。



こどもサポート

(旭町・小田・南野川)

くわしくは
こちら



居場所づくり、生活支援、学習支援について、いろいろな活動を行いながら、一人ひとりにあった支援をしている場所です。川崎区と宮前区にあります。



フリースペース えん

くわしくは
こちら



川崎市子ども夢パーク内にあり、一人ひとりが安心して過ごせる居場所です。学校外の多様な学びの場として、それぞれの子どもが自分で、その日どのように過ごすのかを決めて活動しています。



その他 民間フリースクール等

川崎市内や市の近くには、民間フリースクール等、学校以外に学ぶところが他にもあります。



保護者、ご家族の方へ

学校への行きづらさを感じている児童生徒は、全国で増加傾向にあります。そのような状況の中、国から「教育機会確保法※」が公布され、「不登校は問題行動ではないこと」や「社会的自立の尊重」などが示されました。川崎市では、「教育機会確保法」の周知に努めるとともに、7月に「不登校対策の充実に向けた指針」を策定し、各学校のこれまでの取組をもとに市全体の方向性を定めました。また、市内には、お子様だけでなく、ご家族を支える施設・団体も多くあります。悩みを抱えていらっしゃる場合は、ぜひご相談ください。

※教育機会確保法：正式名称は「義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律」

川崎市
教育相談
センター



かわさき
サポート
ブック



キミイロ
神奈川県
不登校情報
サイト



不登校
対策の
充実に
向けた指針



11月16日(土)にゆうゆう広場たかつで不登校地域相談会を、2月11日(火)に保護者向け講演会を行います。詳細は川崎市総合教育センター教育相談センターのHPをご覧ください。



お問合せは ▶▶▶ | 教育委員会事務局 支援教育課 | TEL:044-200-1302